

信州大学医学部附属病院 小児科に
 通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ
 当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2021年3月2日

「小児・成人悪性腫瘍がん幹細胞の同定」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部遺伝子解析倫理委員会の審査による医学部長の承認を得て実施しています。この研究は、「ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	691
研究課題名	小児・成人悪性腫瘍がん幹細胞の同定に関する研究
所属(診療科等)	信州大学 小児科
研究責任者(職名)	教授 中沢洋三
研究実施期間	倫理委員会承認日～2026年3月1日まで
研究の意義、目的	小児・成人悪性腫瘍疾患において発症や、再発の主原因であるとされるがん幹細胞を含めたがん細胞や腫瘍環境細胞の特性を明らかにすることを目的とした研究で、有効な治療法開発に貢献すると考えられます。
対象となる方	2016年7月12日から2026年3月31日の期間に当院で血液悪性疾患、固形悪性腫瘍及び悪性腫瘍に発展する危険性のある疾患の診断、治療中、治療後に血液・骨髄液・髄液・手術検体などを採取された方について医療を受けられた方
利用する診療記録／検体	診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果など／血液・骨髄液・髄液・手術検体など
他機関への試料・情報の提供方法	郵送により提供します
研究方法	提供した検体からDNAやRNAという物質を取り出し、遺伝子の構造や発現量を解析します。調べる対象は、関係する可能性のある数多くの遺伝子です。その他、正常細胞と比較しながら、がん細胞や腫瘍環境細胞の性質を詳しく調べます。免疫不全マウスを使用して治療法の開発なども行います。また、遺伝子と症状の関係を知るため、提供者のカルテに記載された病気の症状を研究の際に参考にします。
共同研究機関名	京都大学医学部附属病院 小児科 助教 梅田雄嗣 日本小児がん研究グループ理事長(京都大学大学院医学研究科教授) 足立 壮一 国立病院機構名古屋医療センター臨床研究センター高度診断研究部長 真田 昌 公益財団法人HLA研究所 所長 田中 秀則 信州大学小児科 教授 中沢 洋三 京都府立医科大学小児科学教室 講師 今村 俊彦

	京都府立医科大学小児科学教室 助教 柳生 茂希 京都薬科大学病態生理学分野 教授 芦原 英司 神奈川県立こども医療センター 部長 後藤 裕明 弘前大学大学院医学研究科小児科 教授 伊藤 悦朗 成育医療研究センター小児がんセンター移植・細胞治療科 医長 加藤 元博 大阪大学免疫学フロンティア研究センター特任教授 坂口 志文、准教授 James Badger Wing
研究代表者	主任施設の名称: 京都大学 研究責任者: 梅田雄嗣
問い合わせ先	氏名(所属・職名): 信州大学医学部附属病院 小児科 中沢洋三 電話: 0263-37-2642

既存の検体や診療記録を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。

利用する情報からは、患者様を直接特定できる個人情報を削除し、主任施設である京都大学に提供します。

研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。